

校長だより『輝き』

令和5年度（2023年度）1月12日 発行 No. 10

新年早々から、学校からのたくさんの連絡等にご協力頂きありがとうございました。

このたびの能登半島地震で亡くなられた方々へ、ご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々へ、お見舞い申し上げます。

新年が明けましたが、この地震により、学校としては、2024年はとっても悲しい始まりでした。子どもたちも我々教職員も、あらためて命の大切さを実感しました。子どもたちには、今自分たちができることを精一杯頑張ること、そして1日1日を大切に過ごしていこうという話をしました。

この地震で、保護者の皆様におかれましても大変な日々を過ごされたとの情報をたくさんいただいております。1月早々から、ご多忙中にも関わらず、お子様や保護者の皆様の安否確認のお返事をいただき大変感謝しております。ご実家が能登等方面で、被害に遭われた方、命からがら逃げられた方、避難所生活を余儀なくされた方、何時間もかけてやっと帰省された方、今後も実家等の支援のために休日を返上して能登等に帰省される方、たくさんのご苦勞されたお話を聞いております。休まる日がないまま過ごされている方もいらっしゃると思いますが、どうか、お身体だけはお気をつけください。

夢や目標をもって…

いよいよ、2024年度も3学期が始まり、残すところ2ヶ月余りになりました。学校では、スタートから落ちついた授業の様子、活発な様子等、子どもたちの真剣な様子がたくさん見られました。

新しい年の始まり。夢や目標を持ち、新しい自分探しのためにどんどん自分自身を磨いてほしいと思います。そして、1年間学んできたことの集大成として、今の学年としての力をしっかりつけて、新しい学年へと向かってほしいです。

本年も、本校の教育活動の充実、そして、子どもたちの成長に向け、教職員一同、一日一日を大切に、情熱をもって取り組んでいきたいと思っております。

保護者の皆様には本校の教育活動に対する温かいご支援とご理解を頂きますよう、本年も何卒宜しくお願い致します。

